

CLILにおける絵本の読み聞かせ活動

ー教職課程と子どもへの実践ー

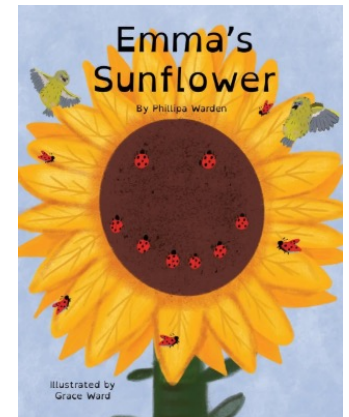
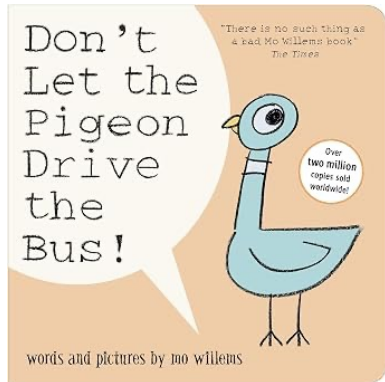
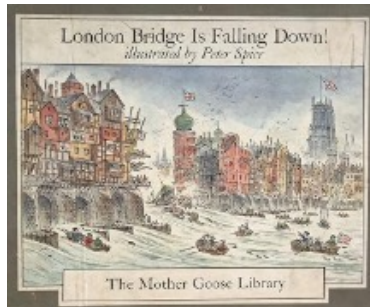
笹島茂（CLIL-ITE）

馬郡敏美（中村学園短期大学部・非）

蒲原順子（オッキドッキ書店）

狩野晶子（上智大学）

山内ひさ子（元長崎県立大学）



はじめに

笹島 茂
(CLIL-ITE)

- 絵本 (picture books) や、読み聞かせ (reading a picture book to children) は、CLILとしても、とても効果的だと思っています。
- 本日の4人の先生の実践を聞いて、ぜひご参加ください。CLIL-iteでは、この活動を応援しています。
- 子どもは、もちろん、高齢者にも、学生にも、先生にも、役立ちます。



CLIL-ite Picture Book Club

CLILとActive Learningを採り入れた短大幼児保育学科の学生の学び

—聞き手と共に創る英語の絵本の読み聞かせを目指して—



日本CLIL教育学会 第9回年次大会

2026年10月10日（土）

馬郡 敏美 JAT (J-CLIL認定教師) ・ 中村学園大学短期大学部（非常勤講師）

1. 授業実践：3つの段階 (90分×15回授業)

第1段階

(基礎)

教師の読み聞かせを聞いて、気づきや感想などを自由に書く (日本語)

⇒ 【ストーリーの意味を考え、重要な概念や文化間意識の構築へ】

第1~4回

(絵本: *Yo! Yes?* / *From Head to Toe* / *Peanut Butter and Jelly* / *London Bridge is Falling Down*)

第2段階

(応用)

絵本の読み聞かせについて、理解を深め、読み聞かせの体験をする

⇒ 【高次思考力の活性化、読み聞かせ体験 (Learning by doing)】

第5~9回

- ・ Storyline Online視聴 (Nativeの読み聞かせを視聴し、気づきや感想を書く)
- ・ 教師の読み聞かせを聞いてPre-/ On-/ Post-reading分析 (*The Gigantic Turnip*)
- ・ ペアで読み聞かせ体験 (*Oxford Reading Tree* Stage 2-3の絵本)
- ・ 絵本や読み聞かせの意義を考える、絵本リサーチ (分析・評価)

第3段階

(発展: Active Learning)

グループで英語の絵本を選び、準備をして発表し、振り返る

⇒ 生涯学び続ける力へ

⇒ 【協働、探究・創造・振り返りなど：高次思考力の活用、深い学びへ】

第10~15回

- ・ 絵本を選ぶ、グループ音読録音
- ・ Mind Map作成
- ・ 聞き手との意味のあるやり取り (Pre-/ On-/ Post-reading) を考える
- ・ 創造的な活動 (ストーリーの続きや新たなページなどを「絵と英語」で表現する)
- ・ 聞き手を意識した英語の絵本の読み聞かせ発表と考察レポート
- ・ 振り返り (自分のグループの読み聞かせ動画を視聴して振り返る)

2. 学生の変容（考えや態度など）

第9回授業

Q: Why is it important for listeners and readers to read picture books?

S⑪ “I think it is important because reading picture books develops imagination and thinking skills for listeners and readers. Also creates an attachment relationship between listeners and readers.”

[cross-curricular learning]

事後アンケート（抜粋）

(n: 85)

英語でコミュニケーションするのは楽しい。 78名 (92%) : (とても思う50%) / (少し思う42%)
聞き手を意識して英語の絵本の読み聞かせをするのは楽しい。

71名 (82%) : 4 (とても思う34%) / 3 (少し思う48%) の理由 (自由記述)

- ・「どのようにしたら相手が物語に夢中になってくれるかな、と考えるのが楽しい」 (S41)
- ・「相手のことを考えながら行うことでもっとこんな風にしたらいんじゃないのかともっとより良くできると思ったから」 (S6 =他の項目は全て1 (全く思わない) としていたが、この項目だけ3とした)
- ・「英語で読み聞かせをするのは難しいけど、伝わってくれと楽しんでもくれるとうれしいから」 (S47)

今回の読み聞かせ発表の経験を生かして、今後も学び続けたい。

78 名 (92%) : (とても思う48%) / (少し思う44%)

3. 今後に向けて（CLILとDeep Active Learningへ）

The 4Cs Framework

Content	Communication	Cognition	Culture
絵本のストーリー (心動かす内容)	英語・日本語 (言語/非言語を使って 意味のやりとり)	低次思考力～ 高次思考力 (分析、評価、創造)	協働～文化間意識 (共通点や相違点、 相互理解、共生)



「絵本の読み聞かせ」を 「CLIL」的視点で一未就学児を 対象とした絵本の読み聞かせー

オッキドッキ書店
蒲原順子



J-CLIL教育学会第9回福岡年次大会

履歴

2001~2023

講師歴：東京、福岡の大学で非常勤講師

研究分野と興味：

イマージョン教育,第二言習得,バイリンガリズム, CLIL,
トランスランゲージング、日本的思考と英語的思考

実践：小学校での英語活動サポート（荒川区英語教育
アドバイザー、品川区芳水小学校ALT,など）

2024 福岡西新に書店を開く

読み聞かせ会など



英語絵本の読み聞かせとCLIL

実践の報告：

未就学児の認知レベルに合わせて、英語絵本の読み聞かせにCLIL的要素を入れる試み

場所：福岡市西新公民館

参加者：24名（親13名、子ども11名）



英語絵本の読み聞かせとCLIL

実践の報告：

未就学児の認知レベルに合わせて、英語絵本の読み聞かせにCLIL的要素を入れる試み

場所：福岡市西新公民館

参加者：24名（親13名、子ども11名）



読み聞かせ実践報告

タイトル：“The Seed Song”

テーマ：タネの成長

絵本の特徴：内容学習型；歌になっている

シンプルな表現と絵で内容がわかりやすい

言語：seeds, grow

planted, ground, sunshine, rain etc.

例：Seeds are planted, deep, deep, deep

In the ground, they sleep, sleep, sleep ♪

読み聞かせの方法

- 1) カボチャとひまわりのタネを見せて、何のタネか当てさせ、“seeds”ということばを意識させる。(日本語と英語)
- 2) カボチャ、トマト、ひまわり、ペチュニアの絵とタネを当てさせる (日本語と英語)
- 3) ホワイトボードにタネを並べ、歌いながら、成長の様子を貼り足して行く(パネルシアター式)(英語が主)
- 4) 絵本を見せて、もう一度読む。その際に参加した児童に自分がタネになったと想像してタネが
- 5) 成長するジェスチャーをしてもらう。



課題

- ・ 参加者の中の 1 歳未満の乳幼児には、「タネ」の意味が理解できなかった。
- ・ 3 歳児くらいからが適切だったのでは
- ・ 読み聞かせの対象年齢を区切る方がテーマも絞ることが出来たのではないか。
- ・ 3～6 歳くらいを対象に「タネ」をトピックにして、絵本だけでなく、タネに関する材料を使い、2、3 回にわけたレッスンにするとよいのではないかと思われた。



本屋を始めて驚いたこと

0歳から2歳くらいのお子さんの親御さんが英語の絵本を買いにくる。

「おうちえいご」ということばが子育て世代を中心に広まり、用語として確立してきている。

- ・ 乳幼児期から家庭で英語の歌やお話をCDやyoutubeなどで聞いたり見たりさせる。
- ・ 英語の絵本を親が読み聞かせる。



短大学生による小学校での読み聞かせCLIL授業

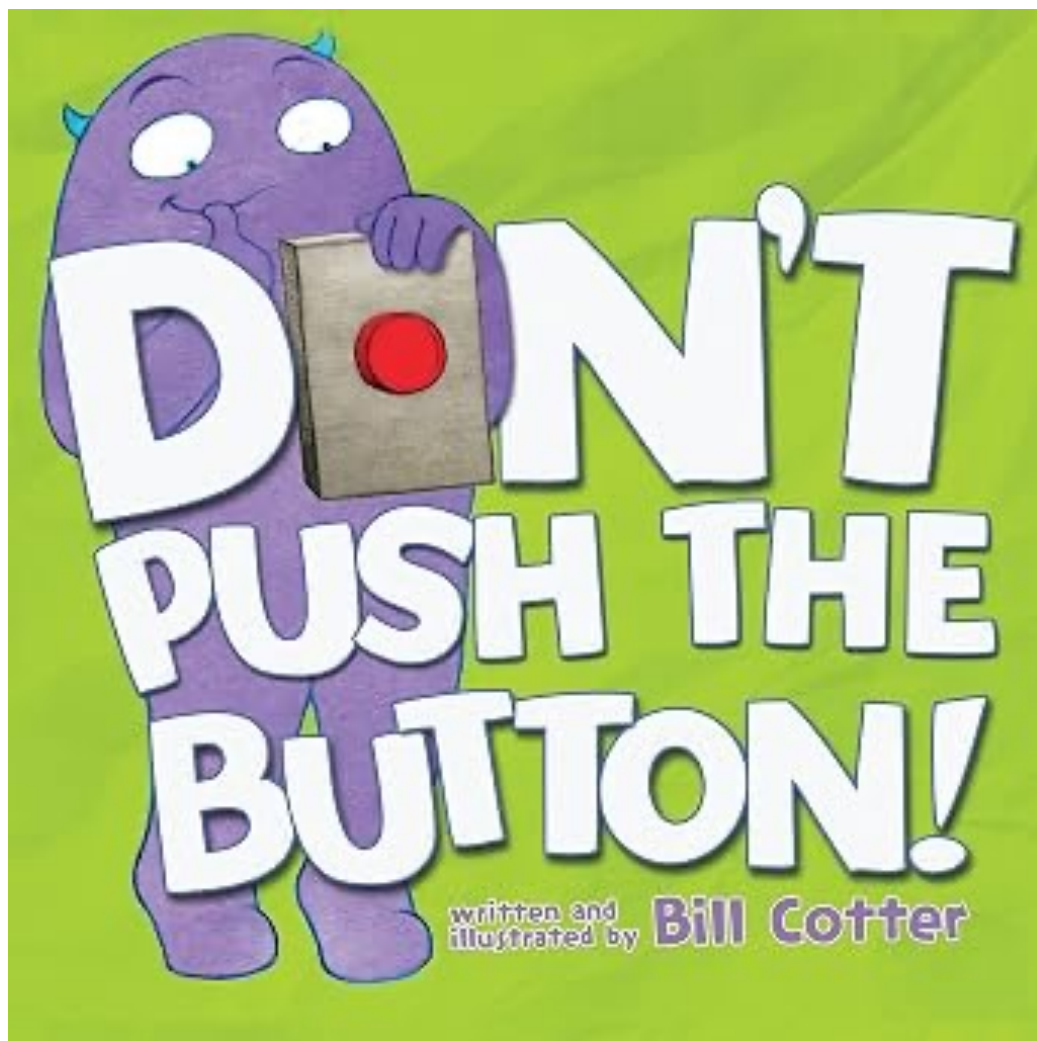
狩野晶子

上智大学

言語教育研究センター 教授

akikano@sophia.ac.jp





中学年 (3・4年生)

Don't Push the Button!

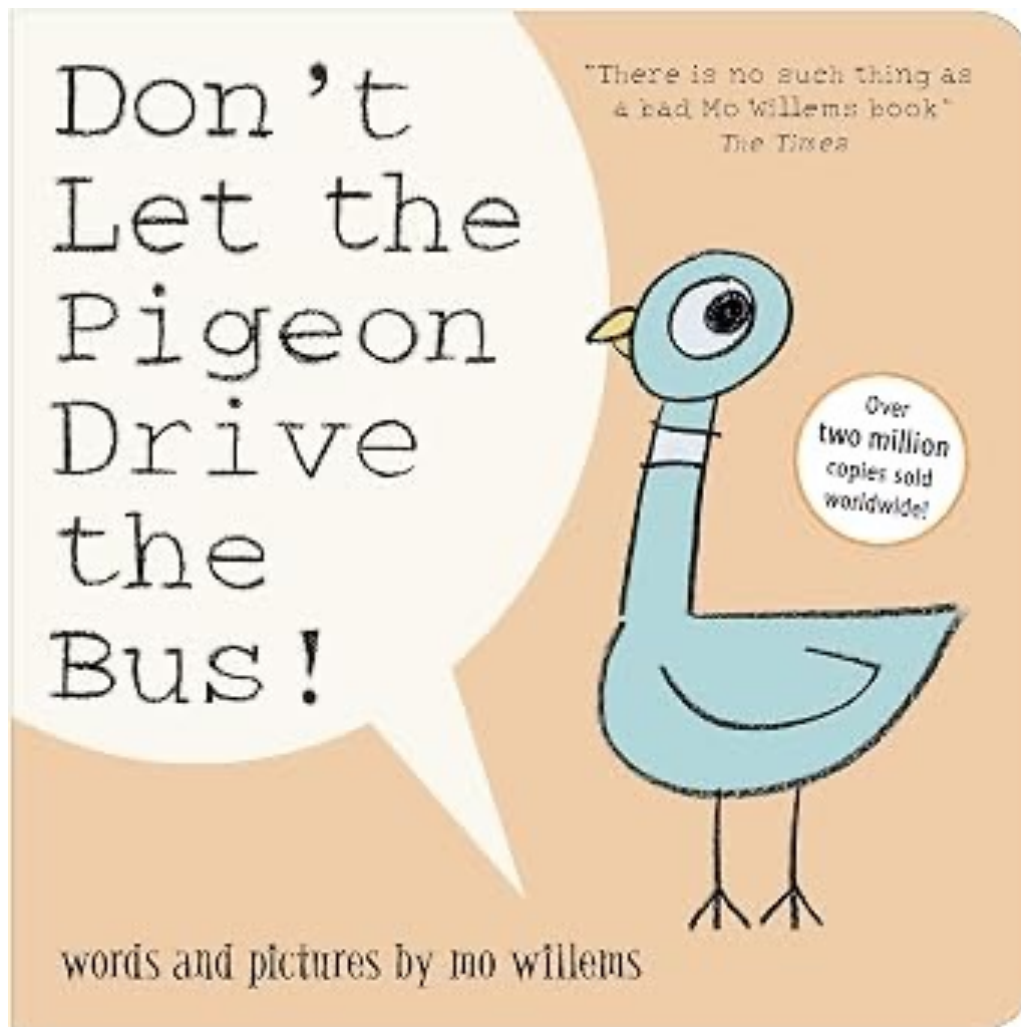
Bill Cotter (2016)
Sourcebooks Jabberwocky
ISBN-10: 1492619647



Don't push the
button!







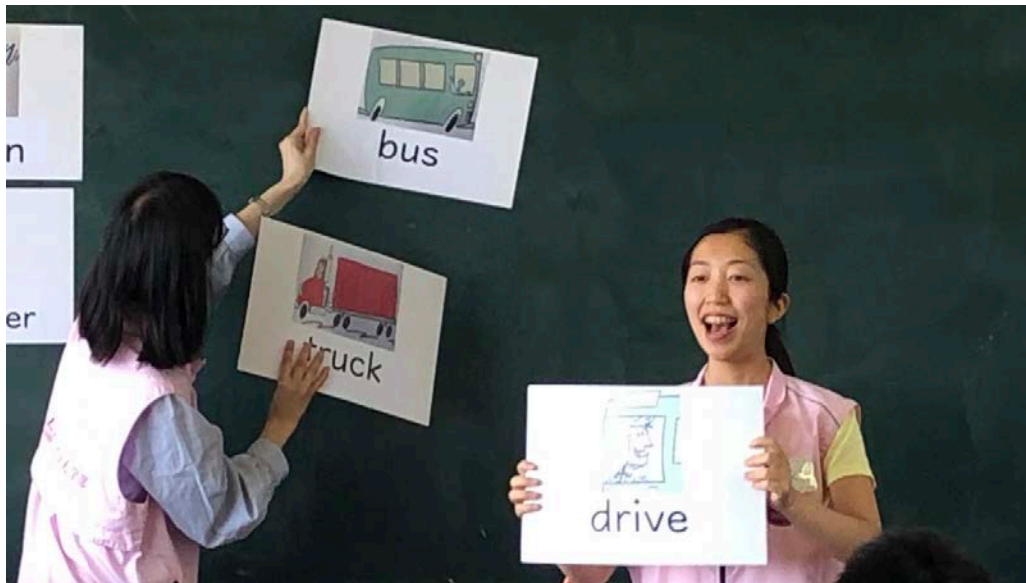
高学年 (5・6年生)

Don't Let the Pigeon Drive the Bus!

Mo Willems (2018)
Walker Books Ltd.
ISBN-10: 1406386073



英語のみでいかに授業を成立させるか？
さまざまな工夫と準備、練習を行った



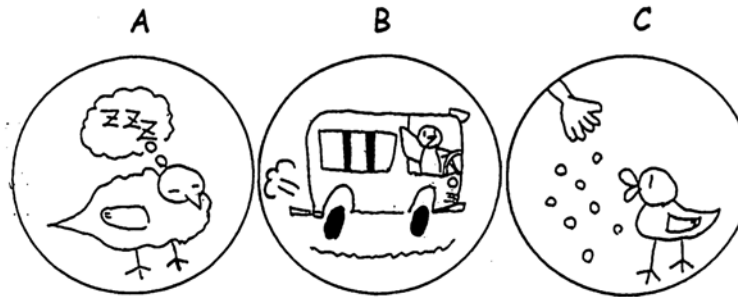
語彙の導入は丁寧に、インタラクティブに

高学年 worksheet

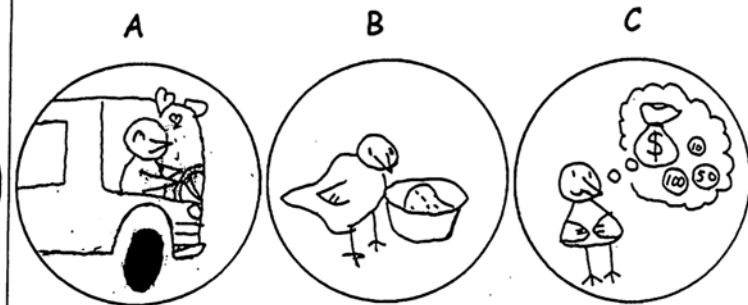
わかった!と
思わせる
工夫

Don't Let the Pigeon Drive the BUS!

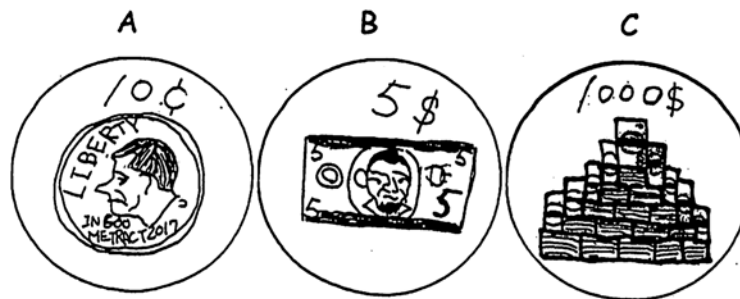
Q1: バスの運転手さんがダメと言ったのは...?



Q2: ハトがしたいことは...?



Q3: ハトは何ドルくれると言ってた...?



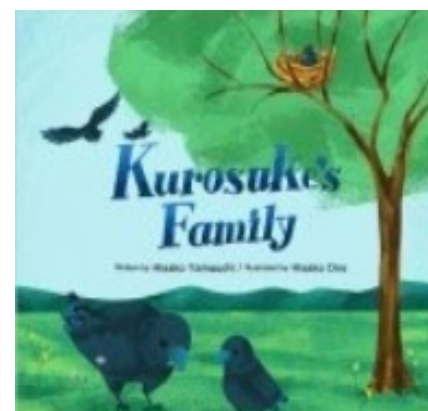
Q4: このあとハトはどうすると思う...?

名前
name

小学校での自作バイリンガル絵本の読み聞かせ授業

山内ひさ子
(元長崎県立大学)

自作の絵本を利用





a white heron

The Bird of Kagoshima : a blue jay

鹿児島県の鳥：ルリビタキ



The Bird of Minamiaso: a meadow bunting

南阿蘇村の鳥



たなだとヒガンバナ

Spider lilies along the rice fields in Ohbuchi



Quiz 1 クイズ1

Which is a tea flower? お茶の花はどちらかな?



授業の特徴

1. 自作の絵本なので、パワーポイントにして、教室では電子黒板または大型クリーンで絵本を見せながら読む。
2. 途中で絵本の内容に関連する資料やクイズなどのスライドを交えながら授業を進めることができる。
3. CLIL的な内容を含む授業に組み立てることができる。
例えば、他の教科で学習している内容や、小学校がある地域の特徴的なものを交えながら絵本を読み進める。絵本の内容を子ども達の実体験と結び付けることができる。

ご清聴ありがとうございました

笹島茂
馬郡敏美
蒲原順子
狩野晶子
山内ひさ子